うるさらX

「プレミアム暖房」





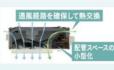
目標年度2027年省エネ基準を達成 B・Aシリーズ 9.0kWクラスを除く

優れた省エネ性能を誇るR·A·Dシリーズがおすすめです。

リビングや寝室、仕事部屋など、長時間エアコンを使用するなら省エネ性の高さがポイント。 目標年度2027年省エネ基準達成モデルなら、高い省エネ性を発揮します。

NEW 高い省エネ性能を実現する 高集積熱交換器





配管スペースの 小型化により 通風経路を拡大

ムダのない室温制御技術

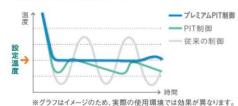
NEW プレミアムPIT制御

R A シリーズのみ (9.0kWはPIT制御になります)

室外機に搭載した「スイングコンプレッサー」 「電子膨張弁」の働きにより、小さな能力での 運転を可能にしました。室温の変動が少なくて ムダのない室温制御を行うことができます。

小さな能力が出せるので、室温がさらに安定

冷房時の室温変化比較(イメージ)

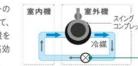


最小能力・最小消費電力を削減^{※3}

ZEH・GX志向型住宅にもおすすめ! (当社比/AN406ABP 最小冷房能力0.3kW·最小冷房消費電力65W

スイングコンプレッサー&電子膨張弁で小能力時に高効率を発揮

スイングコンプレッサーの 低速回転の特性と併せて、 電子膨張弁が冷媒流量を 調節して、小能力時に高効 率な運転を実現します。





エアコン起動時の省エネ制御技術

NEW エコブースト制御*4

学習効果で、

高効率でムダなく立ち上げ

エアコン内部の冷媒温度を監視して、設置された お部屋の環境条件を推測しながら学習します。 圧縮機と電子膨張弁の制御で、高効率になる最 適な起動時運転を行います。

室温安定後の節電運転技術

学習効果あり/なしの消費電力量比較(イメージ)

── 学習効果あり(エコブースト) ── 学習効果なし 肖費電力量を削減 設定温度到達

※グラフはイメージのため、実際の使用環境では効果が異なります。

効率的な圧縮機制御技術

高効率 スイングコンプレッサー

ダイキン独自の構造により、 冷媒圧縮のロスが少なく、低 振動・高耐久のコンプレッサー



うるさらX-2026年モデルが登場した今、 2025年モデルのうるさらXもお買い時です。

AIRWEL #式会社 快美社 姫路本社 3079-297-0001

〒670-0971 兵庫県姫路市西延末101-1 FAX.079-297-0005 E-mail.info@airwel.jp 豊岡営業所 30796-22-6284

〒668-0842 兵庫県豊岡市中郷149 FAX.0796-22-6286 E-mail.toyooka@airwel.jp





4.0kW(200V)・5.6kWクラス 高集積熱交換器 送ります。

エアコンの風向を真下に向けて 吹き出すことで、からだに直接風 があたりにくく乾燥しにくい気流を

垂直気流

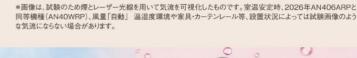
壁から足元へ

あたたかい。

暖房時(風向上下自動設定)

ぬくもりが伝わる気流で、







たっぷりの加湿量 950ml/h 4.0kWクラス(200V) 加湿単独運転時の最大消費電力量 1.58kWh (加湿運転:設定しつど「連続」、風量「5」時)

無給水加湿(うるる加湿)特性について 一般の加湿器とは加湿方法が異なり、屋外の空気中の水分を取り込んで加湿します。加湿量は外気条件、設置条件などにより変化します。

外気温度7°C、湿度87%(JIS定格暖房能力測定条件)、│ ※外気温度-10°C未満、外気相対湿度が20%以下の場合は加湿運転できません。外気相対湿度が20%低下すると加湿量は 室内温度20℃、ホース長4m 20%低下します。※加湿ホースの長さ(配管長)は4mを基準にしています。長さが2m増えるごとに加湿量は約12%低下します。

●お部屋の換気量が多い場合、設定温度が高い場合、設定風量が小さい場合、建物の構造等により、加湿運転中でも室温上昇にともなって相対湿度が下がるため、設定湿度にならない場合があります。 ●加湿暖房・加湿運転時は、 調湯の目的で使用しないでください、給気運転も含め、加湿機能を有する室外機は外気を取り込みますので、異臭発生源近くへの貯置は避けてください。また、止むをえず遠方から室外機近傍に臭いが漂ってくる場合は運転を控えてください。

節電自動運転 節電自動運転のしくみ(イメージ) (温度・しつどコントロール)※5 負荷の少ないときは、 さらに筋雷基準を 室温が安定後は消費電力 量を抑えて運転します。

※グラフはイメージのため、実際の使用環境では効果が異なります。